

吉村教授から上履きの正しい履き方を学ぶ園児たち



倉吉幼稚園

靴の正しい履き方指導

足の健康考える

子どもたちの足を健康に育てる「まぎまぎな取り組みを実践している倉吉市仲ノ町の倉吉幼稚園(西田直美園長)に2月22日、金城学院

大の吉村真由美教授が訪れ、子どもの足の健康を考えて作られた上履きの正しい履き方を園児たちに指導した。

履き方の指導をした

園児たちは吉村教授に教わりながら正しく上履きを履き、片足立ちやしゃがんでの歩行、ジャンプを実践。「すぐく歩きやすい」

上履きは、ドイツ整形靴の理論に基づいて日本で初めて開発された。足の健康を守ってくれる上履きに出会い、小学校でも使用した。

この日は保護者も参加。吉村教授は「子どもの足は靴の選び方と履き方で大きく変わる」と話し、正しい靴の履き方や必要性を解説。「幼稚園から小学生は足の基本を作るゴールデンタイム。足の環境を整え、適切な運動をすることが大事」などと保護者にアドバイスした。